

4 学年「月や星の見える方」(50 分程度)

ね ら い	授業中の観察が難しい月や星の位置の変化および星について、既習事項や生活と関連付け、見通しを持った観察を行い、科学的に解決したり探究したりする態度を育む。	
	放映内容	学習の流れ及び学習内容
	1. 方位の確認	・ 方位を確かめる。
	2. 太陽の動き・日の入	・ 太陽の見える位置の変化を確認し、3年生の復習をする。
	3. 月の形 (三日月・半月・満月)	・ 月にはどのような形があったか思い出す。 ・ 月は、日によって形が変わって見えることを確認する。
4. 月の動き		
①三日月の観察	・ 三日月の見える位置の変化を観察する。	
②半月（上弦の月）の観察	・ 上弦の月の見える位置の変化を、予想しながら観察する。	
③満月の観察	・ 満月の見える位置の変化を、学習のしおりに記録しながら観察する。	
○月の見え方のまとめ ・ 月は、日によって形が変わって見えます。 ・ 月の見える位置は、太陽と同じように、時こくによって、東から南、西へと変わります。 ・ 月の見える位置の変わり方は、どのような形に見えるときでも同じです。		
5. 今夜の星空	・ 仙台から見られる星空を観察する。	
	・ 星には明るさの違い、色の違いがあることを確かめる。	
6. 季節の星座 (星図の使い方)	・ 星図の使い方を知る。	
	・ 星図を使って星を探してみる。 ※学習のしおりを使用します。	
	・ 季節の代表的な星座を探す。	
	・ 北斗七星やカシオペア座から北極星を見つける。	
7. 星の動き	・ 時間を進めて、星の見える位置やならび方の変化を観察する。	
①東・南・西の空での星の動き	・ 星も太陽や月と同じように動いて見えることを確認する。	
②北の空での星の動き	・ 北の空では、北極星を中心に、反時計回りに動いて見えることを確認する。	
○星の見え方のまとめ ・ 星や星ざは、時間がたつと、見える位置は変わりますが、ならび方は変わりません。 ・ 星の見える位置も、太陽や月と同じように、東から南、西へと変わります。 ・ 北の空の星は、北極星を中心に、時計のはりと反対向きに回っているように見えます。		

※ 学習の流れは変更となる場合があります。